

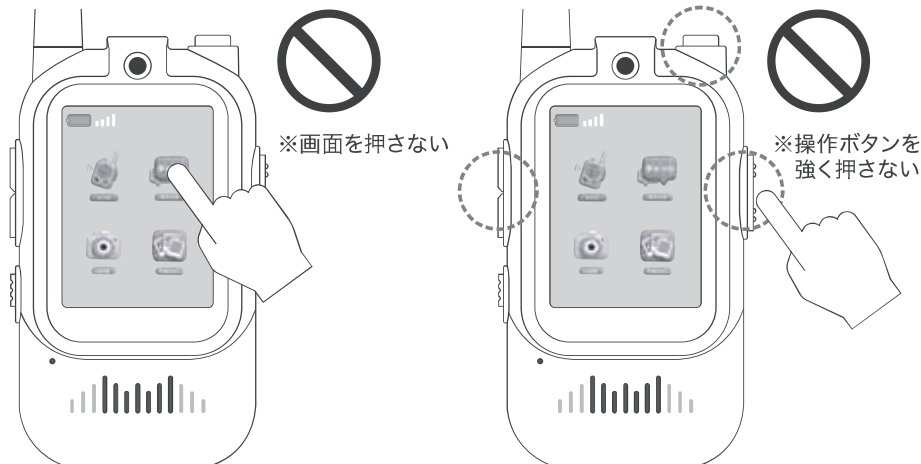
Video Transceiver

ビデオトランシーバー

取扱説明書(追補版) 2613/ITOKS01

使用上のご注意

- 本製品はタッチパネル式ではありません。
画面を押したり、強く触れたりしないでください。破損の原因になります。
- 操作ボタンを過度に強く押さないでください。
ボタンは「カチッ」と音がする程度の力で反応します。何度も強く押すと破損するおそれがあります。

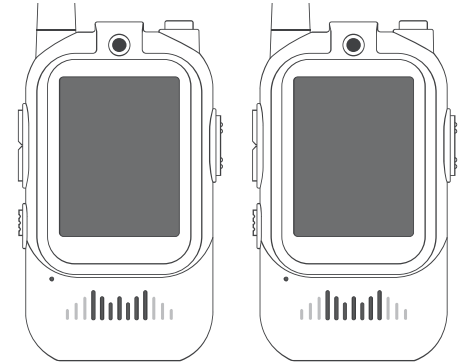


故障かなと思ったら

- 同梱の2台はあらかじめペアリングされているため、ペアリングの操作は不要です。
ただし、意図せず機器間のペアリングが解除されてしまった場合、「通信ができない」などのトラブルが生じます。
その場合、以下のペアリング操作を行うことで改善できます。

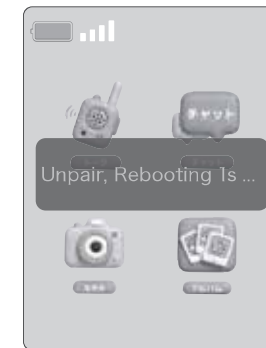
ペアリング方法

- ペアリング操作は2台で行います。
同時に行う操作もあるため、2台のトランシーバーを近くに置いて操作してください。
- ペアリングを行うと、それまでの[チャット]・[アルバム]のデータは消去されます。
(消去されたデータは復元できません。)



【2台近くに置く】

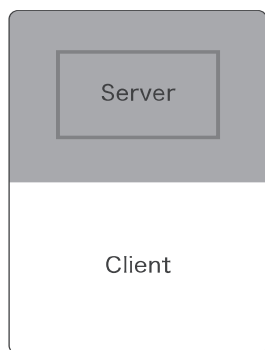
- ①電源がONの状態です[M]ボタンを6回短押しした後、続けて[+]ボタンを6回短押しすると、画面上に「Unpair,Rebooting...」と表示され、カウントダウン後にトランシーバーが再起動します。
同じ操作で2台とも再起動してください。



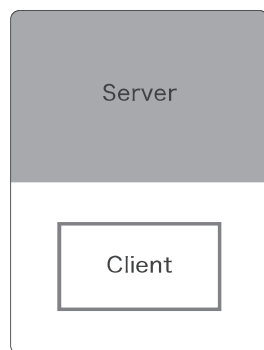
故障かなと思ったら

②再起動すると、画面に[Server][Client]と表示されます。

[+]ボタンまたは[-]ボタンで項目を選択でき、選択している項目が枠で囲まれます。
片方のトランスシーバーで[Server]を、もう片方のトランスシーバーで[Client]を選択し※、[マイク]ボタンを短押しするとメニュー画面に切り替わります。
([Server]と[Client]のどちらを選択しても、性能に違いはありません。)



[Server]選択状態



[Client]選択状態

③切り替わったメニュー画面で2台同時に[マイク]ボタンを長押しすると、ペアリングが完了し2台ともビデオ通話画面に切り変わります。※

④そのまま[電源スイッチ]をOFFにし、再度ONにして正常に使用できるかを確認してください。

※「2台とも同じ選択肢で進めてしまった」「ビデオ通話に切り替わらない」など、手順通りに進められなかった場合は、再度①の手順からやり直してください。

②

故障かなと思ったら

こんなときは	主な原因	対処・対応方法
通話ができない。	[マイク]ボタンを押していない。	本製品はプレストーク式です。 [マイク]ボタンを押しながらマイクに向かって話してください。
	同梱の機器で通話をしていない。	同梱の2台はあらかじめペアリングされています。 同梱品以外のトランスシーバーとは通話できません。
通話ができない。 チャットが使えない。	機器間のペアリングが解除されている。	機器間のペアリングが解除されたおそれがあります。 本書のP1【ペアリング方法】に従って再ペアリングを行ってください。 再ペアリングの際にメモリーの初期化を実施します。 メモリーを初期化すると、チャット履歴および画像データはすべて消去されます。 消去されたデータは復元できません。
画面をタップしても操作できない。	製品仕様によるもの。 (本製品は画面操作に対応していません。)	各種ボタンで操作してください。
[メモリーがいっぱいです]と表示されてチャットができない。	チャットのメッセージや写真などのデータが増えて、内部メモリーがいっぱいになっている。	[電源スイッチ]を一度OFFにし、再度ONにして再起動してください。 再起動すると、チャット履歴が自動的に消去され、メモリーが空きます。
	内部メモリーの領域が一部使えなくなっている。	本書のP1【ペアリング方法】に従って再ペアリングを行ってください。 再ペアリングの際にメモリーの初期化を実施します。 メモリーを初期化すると、チャット履歴および画像データはすべて消去されます。 消去されたデータは復元できません。

③